

【第3編 資産運用 5-15】トレンドが明確でない局面の考え方

～この後持ち合いはどちらにブレイクするのか？～

(1) 株価と移動平均線の組み合わせでトレンドを判定

① 株価 > 移動平均線 & 移動平均線が上昇方向 → 上昇トレンド
→ 積極的に新規買い入れ(または保有継続)

② 株価 < 移動平均線 & 移動平均線が下降方向 → 下降トレンド
→ 下降トレンド = 買い入れをしない(保有銘柄は売却を検討)

③ どちらにも該当しないパターン(トレンドが不明確な状態)

A: トレンド転換点と考えて強気に行動する

B: 移動平均線の方法が明確になるまで様子を見る

C: 分けて行動する → A の時点で様子見で少しだけ

(2) 持ち合いトレンド

① ボックストrend

・トレンドライン

→ 上値抵抗線(レジスタンスライン)と下値支持線(サポートライン)

② 三角持ち合いトレンド

(3) 組み合わせ例

① 日足: 25 日移動平均線 → ダマシに注意

② 週足: 13 週移動平均線

③ 月足: 12 ヶ月移動平均線

→ 自分なりにアレンジしていく